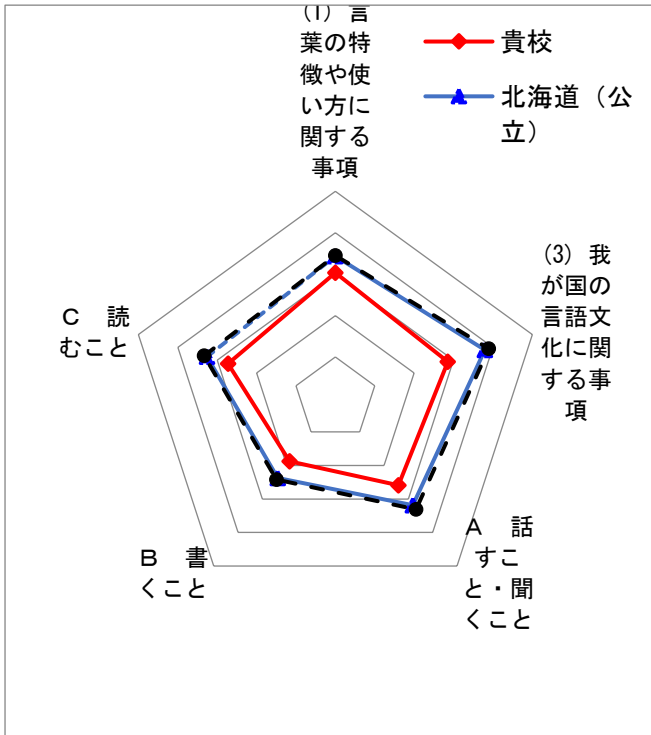


国語



・全国平均と比較すると、課題が見られるもの

- 1 四 互いの立場や意図を明確にしなが、計画的に話し合い、自分の考えをまとめる。
- 2 一 (2) 登場人物の相互関係について描写をもとに考える
- 三 二 文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見つける
- 三 三 学年別配当表に示されている漢字を正しく使う

・全国平均並で成果が見られるもの

- 1 一 話し言葉と書き言葉の違いを理解する
- 二 言葉には相手とのつながりをつくる働きがあることを捉える

<指導に当たって>

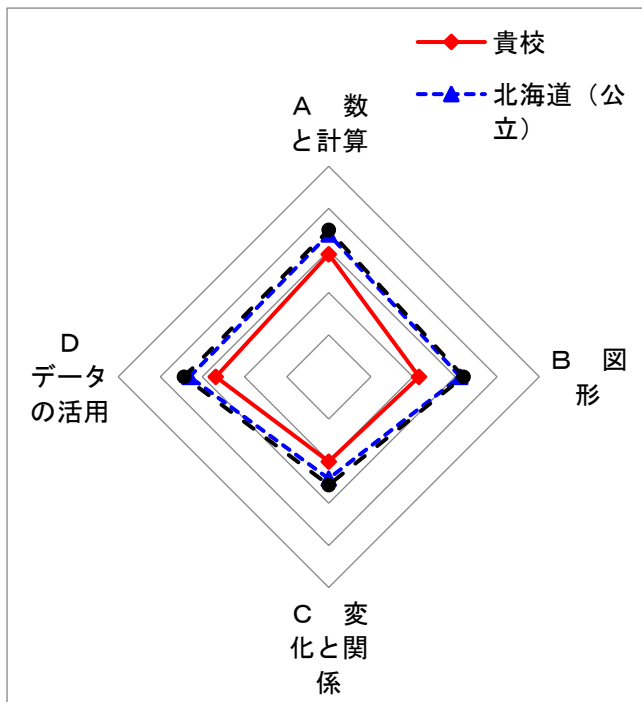
・話し合いの目的や方向性をきちんと確認してから、話し合いを始める指導を低学年のうちからしていく。相手の意見もよく聞き、話し合いの目的に沿って自分の考えをまとめるようにしていく。

・登場人物の相互関係を捉えるために、物語全体を通して複数の描写に着目しながら読むように指導する。相互関係を人物相関図に表して理解を深めたり、日頃から読書の習慣をつけ、本に慣れ親しませたりする。

・書いた文章について、書きっぱなしで終わるのではなく、クラス全体で読み合い、伝え合う経験を増やす。互いの文章を読み合い、言葉の選び方や書き方の工夫を自分の表現に生かせるような体験を増やす。

・同じ漢字をただ練習するだけでなく、様々な学習の中で感想や日記など文章を書く際に、既習の漢字を使って書くように指導していく。朝学習や宿題など、様々な時間を活用しながら漢字の読み書きの定着を図る。

算数



・全国平均と比較すると、課題が見られるもの

二 (3) 数量が変わっても割合が変わらないことを理解している

四 (1) 正三角形の意味や性質を基に、正三角形の構成の仕方について考察し、記述できる。
(2) (3) 図形を構成する要素に着目して、長方形、ひし形の意味や構成の仕方について理解している。

・全国平均並で成果が見られるもの

1 (1) 被乗数に空位のある乗法の計算をすることができる

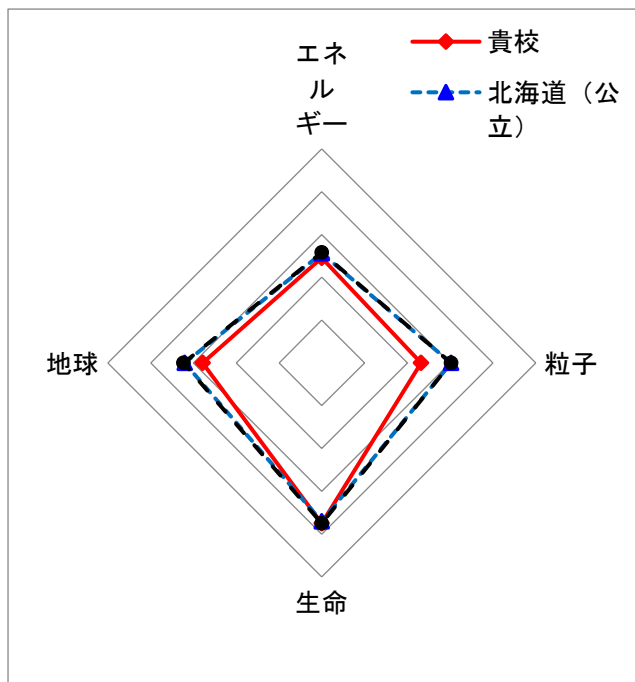
(2) 二つの数の最小公倍数を求めることができる。

<指導に当たって>

・数量が変わっても割合が変わらないことについて生活経験を想起できるようにする。様々な学習場面で割合としてあらわされる数量に対して生活経験を豊かにし、数や式を日常の具体的な場面に関連付けて理解できるようにする。

・まずは、図形の構成要素に着目した図形の意味や性質を正しく理解する。作図の際も、なぜその手順で作図をするのか筋道を立てて考えさせる。図形に苦手意識を持っている児童も多く見られるため、低学年のうちから形遊びなどで図形に慣れ親しませ、抵抗感を少なくしていく。

理科



・全国平均と比較すると、課題が見られるもの

- 二 (4) 自然の事物、現象から得た情報を他者の気づきの視点で分析して解釈し、自分の考えを記述できる。
- 三 (4) 実験から得た結果を問題の視点で分析して、解釈し、自分の考えを持ち、その内容を記述できる。
- 四 (1) 観察で得た結果を問題の視点で分析して、解釈して自分の考えをもつことができる。

・全国平均並で成果が見られるもの

- 一 (1) 問題を解決するために必要な観察の視点を基に、問題を解決するための道筋を構想し、自分の考えをもつことができる。

<指導に当たって>

・短答式や選択式の問題に比べ、記述式の問題の無回答が3割近いことから、学習で学んだことを自分の言葉でまとめる指導を行っていく。その際、実験で得た結果や自然の事物・現象から得た情報を、自分の考えの根拠として記述できるようにする。

・また、メスシリンダーの使い方を正しく理解している児童が53%と低い割合だったので、実験器具の名称や使い方も実験の際に指導していく。

質問紙より

- 生活習慣が身に付いていない児童が増加傾向にある。
 - (2) 毎日、同じくらいの時刻に寝ている
 - (5) 平日、2時間以上ゲームをしている
 - *3時間以上ゲームをしている児童の割合が、全国・全道平均よりも高い

- 毎日学習する習慣が身につけている子とそうでない子の差が大きい。
 - (17) 自分で計画を立てて勉強している
 - (21) 学校の授業以外に、平日、1時間以上勉強している。

- 自己有用感に関することについて、経年で見ると減少傾向である
 - (7) 将来の夢や目標を持っている
 - (8) 自分には、よいところがある
 - (9) 難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している

- 国語・算数に関することについて、経年で見ると減少傾向である
 - (43) 国語の学習が好き
 - (45) 国語の授業の内容はよく分かる
 - (51) 算数の学習が好き
 - (54) 算数の内容はよく分かる

今後学校として指導していくこと

- ・授業において、漢字の読み書きなど低学年から指導していく。様々な学習において、自分の考えを書く時間を取り、考えを書けるようにする。

- ・読書活動の充実をさらに強化する。

- ・家庭における家庭学習の習慣化及び生活習慣（ゲーム等の時間短縮）の啓発を強化する